

記者発表資料	
令和元年5月15日	
食産業振興課	022-211-2814
原子力安全対策課	022-211-2340
林業振興課	022-211-2914
水産業振興課	022-211-2931
担当は末尾のとおり	

宮城県内の農林水産物の放射能測定結果について

宮城県内で採取した農林水産物について、下記のとおり放射能測定を実施しましたので、その結果をお知らせします。

記

1 ゲルマニウム半導体検出器による検査

(1) 測定年月日

平成31年4月26日～令和元年5月10日

(2) 測定結果

林産物31点(8品目)、水産物46点(22品目)の検査を実施し、すべて基準値以下で、安全性に問題ないことが確認されました。

なお、「不検出」とは、放射性物質の濃度が、検出下限値に満たない(検出下限値未満である)ことを指します。

また、「検出下限値」とは、当該測定機器で検出できる放射性物質濃度の最小の値を指し、測定毎に異なります。

※ 個別品目ごとの検出下限値は、「放射能情報サイトみやぎ」を参照ください。

※ 水産物には宮城県漁業協同組合が実施した測定結果を含みます。

<基準値100Bq/kg>

区分	検査品目	検査点数	基準値以下(上段:点数, 下段:割合(%))				基準値超過(上段:点数, 下段:割合(%))					
			不検出	不検出～ 25Bq/kg	26～ 50Bq/kg	51～ 100Bq/kg	計	101～ 200Bq/kg	201～ 500Bq/kg	500Bq/kg超	計	
林産物		8	31	10	14	5	2	31	-	-	-	-
				32.2	45.2	16.1	6.5	100.0	-	-	-	-
水産物		22	46	37	9	-	-	46	-	-	-	-
				80.4	19.6	-	-	100.0	-	-	-	-
合計		30	77	47	23	5	2	77	-	-	-	-
				61.0	29.9	6.5	2.6	100.0	-	-	-	-

イ 林産物（採取日 平成31年4月18日～令和元年5月7日）

（単位：ベクレル/kg）

種別	採取場所	放射性セシウム	
		測定値	食品衛生法の規定に基づく放射性物質の基準値
ワラビ	気仙沼市（野生）	60	100
モミジガサ（シドケ）	気仙沼市（野生）	不検出	
ゼンマイ	気仙沼市（野生）	33	
タラノメ	気仙沼市（野生）	不検出	
クサソテツ（コゴミ）	気仙沼市（野生）	7.1	
タラノメ	気仙沼市（野生）	不検出	
タラノメ	気仙沼市（野生）	45	
タケノコ	白石市（野生）	不検出	
タケノコ	白石市（野生）		
タケノコ	白石市（野生）		
ゼンマイ	気仙沼市（野生）	25	
ゼンマイ	気仙沼市（野生）	58	
ゼンマイ	気仙沼市（野生）	39	
原木シイタケ	大崎市（露地）	23	
原木シイタケ	大崎市（露地）	15	
原木シイタケ	大崎市（露地）	17	
タラノメ	大崎市（野生）	不検出	
タラノメ	大崎市（野生）	6.0	
タラノメ	大崎市（野生）	17	
タラノメ	栗原市（野生）	29	
コシアブラ	栗原市（野生）	32	
原木シイタケ	栗原市（露地）	13	
原木シイタケ	栗原市（露地）	12	
原木シイタケ	栗原市（露地）	16	
原木シイタケ	栗原市（露地）	15	
原木シイタケ	栗原市（露地）	16	
原木シイタケ	栗原市（露地）	19	
タラノメ	栗原市（野生）	不検出	
タラノメ	栗原市（野生）		
タラノメ	栗原市（野生）	12	
タラノメ	栗原市（野生）	不検出	

口 水産物（採取日 平成 31 年 4 月 15 日～令和元年 5 月 8 日）

（単位：ベクレル/kg）

種別	採取場所	海域	放射性セシウム				
			測定値	食品衛生法の規定に基づく放射性物質の基準値			
コンブ（養殖）	気仙沼湾（養殖）	金華山以北	不検出	100			
コンブ（養殖）	南三陸町歌津沖（養殖）						
コンブ（養殖）	気仙沼湾（養殖）						
ババガレイ	宮城県沖						
ヒジキ	気仙沼市大島地先						
フノリ	気仙沼市大島地先						
ホタテガイ（養殖）	南三陸町歌津沖（養殖）						
ホタテガイ（養殖）	南三陸町志津川沖（養殖）						
マガキ（養殖）	気仙沼市唐桑沖（養殖）						
マガキ（養殖）	南三陸町歌津沖（養殖）						
マガキ（養殖）	南三陸町志津川沖（養殖）						
マガキ（養殖）	雄勝湾（養殖）						
マガキ（養殖）	女川湾（養殖）						
マツモ	気仙沼市大島地先						
マボヤ（養殖）	南三陸町志津川沖（養殖）						
ミギガレイ	宮城県沖						
ユメカサゴ	宮城県沖						
ワカメ（養殖）	気仙沼市唐桑沖（養殖）						
ワカメ（養殖）	南三陸町歌津沖（養殖）						
アカガレイ	宮城県沖				金華山以南	不検出	100
エゾイソアイナメ	宮城県沖						
ギス	宮城県沖						
ギンザケ（養殖）	鮎川港沖（養殖）						
コンブ（養殖）	松島湾（養殖）						
シログチ	宮城県沖						
ノリ（養殖）	石巻湾東部（養殖）						
ノリ（養殖）	東松島沖（養殖）						
ノリ（養殖）	宮戸沖（養殖）						
ノリ（養殖）	仙台湾（養殖）						
ヒラメ	宮城県沖						
マガキ（養殖）	石巻湾東部（養殖）						
ワカメ（養殖）	石巻湾東部（養殖）						
ワカメ（養殖）	石巻湾東部（養殖）						
イワナ	横川（仙台市青葉区）	川 魚	5.8	不検出			
イワナ	横川（仙台市青葉区）		5.3				
イワナ	大倉川支流神掛川（仙台市青葉区）		不検出				
イワナ	大倉川支流神掛川（仙台市青葉区）		9.0				
イワナ	新川支流南沢（仙台市青葉区）		5.8				
イワナ	新川支流南沢（仙台市青葉区）		7.1				
イワナ	北川（川崎町笹谷）		10				
イワナ	北川（川崎町笹谷）		8.0				
イワナ	前川（川崎町青根）		5.0				
イワナ	二迫川支流マダラ沢（栗原市栗駒）		13				
ウグイ	大川（気仙沼市大林）		不検出				
ヤマメ	大川（気仙沼市大林）						
ヤマメ	一迫川支流長崎川（栗原市一迫）						

(3) 測定分析機関及び検出下限値

分析機関名	検査品目	検出下限値 (ベクレル/kg)
宮城県	水産物	6.6～8.0
(株)理研分析センター	林産物	2.5～9.4
(一財)新潟県環境分析センター		3.8～9.0
(一財)宮城県公衆衛生協会	水産物	20
(公財)海洋生物環境研究所		2.8～11
いであ(株)		5.2～11
(株)総合水研究所		1.2

2 NaI シンチレーション検出器による簡易検査

※平成 30 年 4 月 1 日以降の検査は林産物のみ実施

(1) 測定年月日

令和元年 5 月 7 日～令和元年 5 月 10 日

(2) 測定結果

検査の結果、全ての検査品目について、国が定めた基準値以下で安全性に問題無いことが確認されました。

種別	採取場所	簡易検査結果		精密検査結果 (基準値100Bq/kg)		
		精密検査 の実施の 目安以内	精密検査 の実施の 目安超過	測定日	測定機関	放射性 セシウム
タケノコ	大郷町 (野生)	○				
ワラビ	大郷町 (野生)	○				
フキ	富谷市 (野生)	○				
タケノコ	大衡村 (野生)	○				
フキ	大和町 (野生)	○				
ゼンマイ	大和町 (野生)	○				
タケノコ	栗原市 (野生)	○				
クサソテツ (コゴミ)	栗原市 (野生)	○				
タラノメ	栗原市 (露地)	○				
クサソテツ (コゴミ)	栗原市 (野生)	○				
タケノコ	栗原市 (野生)	○				

※「精密検査の実施の目安」は、国の基準値の 1/2 (50 ベクレル/kg) です。

品目の個別リストは、食産業振興課のウェブサイト (以下) をご参照ください。

<http://www.pref.miyagi.jp/soshiki/syokushin/nuclear-index.html>

<担当・連絡先>

農林水産物の放射能検査に関すること	農政部食産業振興課食産業企画班 担当 貝塚, 谷口 連絡先 022-211-2814
放射能・放射線及びその測定に関すること	環境生活部原子力安全対策課事故被害対策班 担当 森, 遠藤 連絡先 022-211-2340
林産物の採取品目, 採取場所, 流通等に関すること	水産林政部林業振興課地域林業振興班 担当 鈴木, 工藤, 稲葉 連絡先 022-211-2914
水産物の採取品目, 採取場所, 流通等に関すること	水産林政部水産業振興課流通加工班 担当 但木, 鈴木 連絡先 022-211-2931